

戦略の趣旨

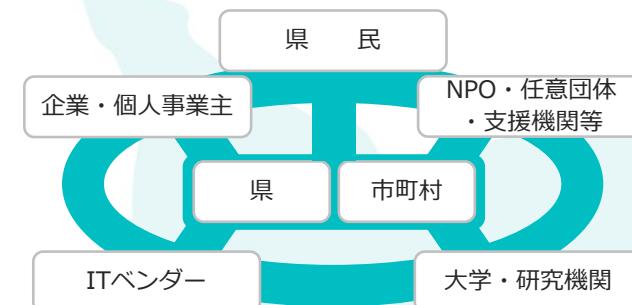
- ① 安全・安心で便利な千葉の暮らしをつくる
- ② 個性と能力を十分に発揮できる環境をつくる
- ③ 千葉らしさを伸ばし、地域に活力を生み出す

県だけでなく、市町村や民間団体など様々な主体とともにDXの推進に取り組んでいくため、目指す姿とその具体像、実現に向けた取組を共有するもの。

デジタルの可能性



可能性が広がる
多様なニーズに対応
新たなサービス・ビジネスや価値を創出
必要なサービスが必要な時に など



県は、市町村や企業・団体、県民等と戦略を共有し、相互に協力しながら、共に、地域課題の解決や新たなサービスの創出に向けて取り組む。

DX推進により目指す姿

デジタルのチカラで創る 県民の心豊かな暮らしと活力ある千葉



『暮らし』 あらゆる人が暮らしやすい社会	『仕事・生きがい』 誰もがどこでも能力を発揮できる社会	『産業』 地域経済が活性化している社会	『行政』 スマート自治体が実現した社会
① 危機管理 県民の生命が確実に守られる体制	① 働き方 ライフスタイルに合った働き方	① 産業振興・中小企業 起業・創業、経営基盤の強化	① 行政サービス ニーズに合ったきめ細かな行政サービス
② 安全・安心 安全で安心な生活環境	② 社会参画 誰もが社会に参画し、社会の活力が向上	② 農林水産業 農林水産業の更なる発展	② データ利活用 新たな付加価値の創出
③ 医療・福祉 健康で、自分らしく暮らせる環境	③ 学習機会 時間と場所を選ばない学習機会	③ 建設産業 建設産業の持続的な発展	
④ 子育て 子育て環境の充実、健やかな成長	④ 文化芸術・スポーツ 自己表現、能力発揮、社会参加の促進	④ 観光 誰もが何度も訪れる観光地づくり	
⑤ 社会資本・まちづくり 安全・安心かつ快適な暮らし		⑤ 物流・交通網 人やモノの流れの活発化	
⑥ 環境保全 自然豊かな生活環境、持続可能な社会		⑥ カーボンニュートラル 実現に向けた着実な取組の推進	

目指す姿の実現に向けた当面の取組

目指す姿に向けて一体となって取り組むため

DXの理念、考え方の浸透

デジタルの活用による利便性を実感するため
各分野におけるデジタル技術の実装を加速化

『暮らし』

あらゆる人が暮らしやすい社会

① 危機管理

A I 等を活用した対策の強化
情報連携・マッチング促進
健康危機や災害への対応力強化
迅速な検知・情報発信と早期復旧

② 安全・安心

データ等を活用した施策の実施
タイムリーな情報提供
S N S 等多様な相談チャネルの推進
デジタルを活用した消費者教育の推進

③ 医療・福祉

医療・福祉情報等の共有とデータ利活用
デジタルを活用した医療・福祉現場の効率化
デジタルを活用した救急医療体制の強化
オンライン診療の普及促進

④ 子育て

ブッシュ型支援とコミュニティ形成促進
児童相談所等のデジタル化推進

⑤ 社会資本・まちづくり

インフラ整備・維持管理の高度化
データ活用等によるまちづくり
デジタルを活用した公共事業への理解促進
シェア交通等の促進

⑥ 環境保全

デジタルを活用した環境モニタリング
ICTを活用した廃棄物の適正処理の推進
ICTを活用した有害鳥獣対策

『仕事・生きがい』

誰もがどこでも能力を発揮できる社会

① 働き方

多様な働き方の推進
地域の仕事や人材のマッチング促進
魅力発信と二地域居住の促進

② 社会参画

高齢者や障害のある人などへのIT支援
県民活動への理解や参加の促進・定着

③ 学習機会

学習活動の充実と情報活用能力の育成
学校教育の情報化に向けた体制整備
子どもの障害に応じたICT活用の推進
図書館サービスの利便性向上
ICTを活用した生涯学習の推進
IT分野のリカレント教育の推進

④ 文化芸術・スポーツ

デジタルを活用した文化振興
デジタルを活用した競技支援

『産業』

地域経済が活性化している社会

① 産業振興・中小企業

デジタルを活用した意欲的な取組の促進
(起業・創業、新事業創出、連携促進)
中小企業におけるDX推進
デジタル人材の育成

② 農林水産業

スマート農林水産業の推進
次世代に対応した先導的研究の推進

③ 建設産業

建設現場等の生産性・安全性向上

④ 観光

観光分野におけるDXの推進
(観光マーケティングなど)

⑤ 物流・交通網

成田空港の東アジア物流拠点化の推進
ICTによる交通マネジメント
地域特性に応じた企業誘致の推進

⑥ カーボンニュートラル

再生可能エネルギー設備等の導入促進
スマートグリッドの推進
カーボンニュートラルに向けた企業振興

県民サービスの向上と行政運営の効率化のため
行政におけるDXを強力に推進

『行政』

スマート自治体が実現した社会

① 行政サービス

行政手続のオンライン化の推進
マイナンバーカードの普及・活用
公金収納のキャッシュレス決済の推進
行政内部のデジタル改革
デジタル人材の確保・育成
市町村との連携及び市町村DXの支援

② データ利活用

分野横断的なデータ連携の推進
オープンデータ等の利活用の促進
行政内部におけるデータ活用の推進

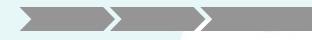


目標

本戦略の
取組の方向性

柔軟に見直し・磨き上げを
繰り返し、目標す姿へ

現在



概ね10年後

推進を支える土台づくり

①意識の醸成・人材育成

②共創の機会の創出

③デジタル技術の活用の環境整備

推進に当たり留意すること

①「人」が主役のDXの推進

②「共に」進めるDXの推進

③実効性の確保

④個人情報の保護と情報セキュリティの確保